



2026 年 8 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社カウリス
代 表 者 名 代表取締役社長 島津 敦好
(コード番号：153A 東証グロース)
問 合 せ 先 管理担当執行役員 上田 七生美
TEL 03 (4577) 6567

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2026 年 2 月 13 日に公表した 2026 年 12 月期（2026 年 1 月 1 日～2026 年 12 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

業績予想の修正について

2026 年 12 月期通期業績予想数値の修正（2026 年 1 月 1 日～2026 年 12 月 31 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 1,570	百万円 411	百万円 417	百万円 282	円 銭 43.20
今回修正予想 (B)	1,647	532	537	346	54.07
増減額 (B-A)	77	121	120	64	10.87
増減率 (%)	4.9%	29.4%	28.8%	22.7%	25.2%
(ご参考) 前期実績 (2025 年 12 月期)	1,400	408	409	276	42.90

修正の理由

2026 年 12 月期通期の業績予想につきまして、収益面では、主力サービスである「Fraud Alert」において、一部顧客におけるサービス利用縮小（ダウンセル）の影響があったものの、それを上回る計画外の新規顧客の獲得や、トランザクション増加に伴うアップセルおよび利用シーンの拡大によるクロスセルが堅調に推移いたしました。また、当初の業績予想において見通しが困難であったため計画に織り込んでいなかった新規事業「Grid Data KYC」におきましては、積極的な営業活動が実を結び、信用金庫における PoC（概念実証）の獲得をはじめとする商談が順調に進捗し、収益拡大に寄与いたしました。

コスト面におきましては、一部顧客における一時的なデータ処理量（トランザクション数）の増加に伴い、インフラを支えるサーバー費用が計画を上回って推移したものの、期初に計画していた採用活動（新規採用 5 名）に対して実績が 2 名に留まるなど採用計画が後ずれしたこと、およびそれに伴う人件費や採用関連費用の未消化が発生したことにより、費用の一部が未消化となりました。

これらの結果、売上高の上振れおよび人件費等の費用未消化が相まって、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益のいずれにおきましても、前回発表の業績予想を上回る見込みとなりました。

（注）上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しておりますので、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上